

宮城言友会のしおり

～吃音（どもり）で悩んでいるあなたへ～



私たちは、仲間と ひとり ひとりの

吃音（どもり）克服を目指す

セルフ・ヘルプ（自助）グループです

宮城言友会の歩み

1992. 5. 31～2022. 8. 1.

1992（平成4）年

5. 31 永渕正昭（元東北大学教授）、藤島省太（宮城教育大学助教授）、吉丸和彦（元宮城言友会会長）の呼びかけにより発足。

☆当初は、会組織としての活動というより、吃音に悩む人々が孤立することのないよう、お互いの情報交換をしていこうという趣旨から始まった。

1993（平成5）年

10. 28 会員相互の情報交換として機関紙「宮城言友会ニュース」第1号発行

11. 28 第1回交流会開催

☆以後、3ヶ月に1度の割合で交流会を開催することとなる。

1995（平成7）年

4. 1 それまでの非公式な集まりから一歩前進する形で、宮城言友会規約を作り、会員の登録を行うとともに、交流会を月1回の割合で開催することとした。

1997（平成9）年

10. 5 吃音に対する社会的理解を喚起し、吃音の問題及び言友会の存在を知ってもらうこと、さらにはまだ一人で悩んでいる方々の相談を受けることを目的に、全県に呼びかけて第1回吃音相談会を開催。

1998（平成10）年

- 4 全国言友会連絡協議会（全言連）に加盟。

11. 22 第2回吃音相談会を開催。

1999（平成11）年

3. 21 全言連主催『秋田吃音者の集い』を支援。

3. 22 全言連主催『岩手吃音者の集い』を支援。

5. 1～3 宮城言友会会員飛田智恵子を大会実行委員長として『99吃音ワークショップ in 仙台』（言友会全国大会）を仙台市の茂庭荘にて開催。

☆『レッツ・トライ！ちょっとらやってみっか』を大会テーマに掲げ、言葉の問題だけに目を奪われのではなく、様々な形での自己表現として7つの分科会を設け、紙芝居、腹話術、和太鼓、講談などに挑戦。

10. 3 第3回吃音相談会を開催。

2000（平成12）年

9. 2～3 秋田県言友会と合同キャンプ（山形県月山あさひサンチュアパークにて）

10. 15 第4回吃音相談会を開催。

2001（平成13）年

3. 4 全言連主催『青森・吃音者のつどい』を支援。

10. 7～8 秋田県言友会と共催で『東北ブロック大会』（秋田県田沢湖ハイツにて）

9. 30 第5回吃音相談会を開催。

2002（平成14）年

10. 20 第6回吃音相談会を開催。

2003（平成15）年

10. 26 第7回吃音相談会を開催。

2004（平成16）年

- 10.24 第8回吃音相談会を開催.
2006(平成18)年
- 10.22 第9回吃音相談会を開催.
2007(平成19)年
- 10.21 第10回みやぎ吃音のつどいを開催.
2008(平成20)年
- 10.26 第11回みやぎ吃音のつどいを開催.
2009(平成21)年
- 10.25 第12回みやぎ吃音のつどいを開催.
2010(平成22)年
- 10.24 第13回みやぎ吃音のつどいを開催.
2011(平成23)年
- 10.23 第14回みやぎ吃音のつどいを開催.
2012(平成24)年
- 10.24 第15回みやぎ吃音のつどいを開催.
2013(平成25)年
- 11.2~11.4 宮城言友会会員秋山陽子を大会実行委員長として『吃音ワークショップ2013 in東北~東北に
元気を! がんばっぺ、ひとりじゃないよ~』(言友会全国大会)を宮城県白石市白石温泉「薬師の湯」にて開催.
2014(平成26)年
- 10.19 第16回みやぎ吃音のつどいを開催.
2015(平成27)年
- 10.19 第17回みやぎ吃音のつどいを開催.
2016(平成28)年
- 10.21 第18回みやぎ吃音のつどいを開催.
2017(平成29)年
- 10.15 第19回みやぎ吃音のつどいを開催.
2018(平成30)年
- 10.21 第20回みやぎ吃音のつどいを開催.
2019(令和元年)年
- 10.20 第21回みやぎ吃音のつどいを開催
2020(令和2)年~令和4年8月現在 コロナウイルス感染症予防のため『つどい』は中止

☆このような歩みを経て、当初は数名の会員だったものが、2022年現在は、会員数約50名となり、活動を続けています。

上記の活動以外にも、新年会、花見、芋煮会、忘年会などの行事も随時行っていますので、ぜひご参加ください。

宮城言友会では・・・

宮城言友会は、月1回の交流会と月1回の会報発行を通じて、会員相互の情報交換及び吃音克服のためのセルフ・ヘルプ活動を進めています。

交流会：月1回 日曜日（不定期 詳しくは前月号の会報をご覧ください）

内容は、それぞれの月の担当者によって様々ですが、パフォーマンスあり、話し方あり、ディスカッションありと多彩な取り組みを行っています。

楽しめること間違いなしです。

※ 交流会の場所は、主に次ページにある仙台市生涯学習支援センター（パルシティ仙台）となっておりますが、会場の都合により変更になる場合もありますので、詳しくは前月号の言友会ニュースを御参照ください。

会報発行：月に1度『宮城言友会ニュース』を発行し、交流会の様子、会員相互の情報交換、イベント情報などの案内を行っています。また、宮城言友会に入会すると全言連の機関紙『全言連ニュース』も送られ、全国各地の言友会の情報や年に一度開催される言友会の全国大会（ワークショップ）の情報も知ることができます。

会費：入会金 2,000円（入会時のみ）

年会費： 正会員	3,000円	
学生・遠隔地会員	2,500円	
賛助会員	2,000円	となっています。

入会方法：所定の入会申し込み用紙と会員名簿に必要事項をご記入の上、事務局宛にご返送ください。その上で、上記の入会金及び年会費を下記の口座にお振り込みください。

振替口座名：**振替口座:七十七銀行盛岡支店／普通預金／5023967／「ワダヒサエ」宛**

※ ご不明の点は、宮城言友会事務局までお問い合わせください。

事務局案内

〈事務局所在地〉

〒981-8005

仙台市泉区東黒松1-17 藤島方 宮城言友会事務局

TEL：022-707-6355 E-mail:muyouj53@gmail.com

※ 連絡は、なるべくメールでお願いします。